

読書の世界の扉は 開かれるのを 待っていますー。

保護者の膝の上でリラックスし、絵本に興味深々な赤ちゃん。絵本の読み聞かせに集中する子どもたち。驚きと愛情が詰まった布の絵本。そして、たくさんの絵本を届ける移動図書館。

守っていかなければならないと強く感じました。

今回紹介した取り組みは一部に過ぎません。子どもたちがこれから本と出会う機会は無数にあり、その一つ一つが子どもたちの未来を豊かにする種となります。その種が芽吹くためには、子どもたちを見守る大人たちの協力が不可欠です。

読書の世界の扉である絵本。一緒に、その絵本を子どもたちに届けてみませんか。



イラストレーター
コーダ・ヨーコ
トークイベント

いきものの命のつながり ～未来の動物園を考えよう～

イラストレーター コーダ・ヨーコさんのトークイベントを開催します。コーダさんの絵本「どうぶつたちもこわかった」の読み聞かせをはじめ、コーダさんの動物愛あふれるトーク、「未来の動物園」を題材としたワークショップもあります。

日時 9月21日(土) 午前10時から

会場 交流情報センター

定員 50人

▶ 7月14日からセンター窓口で受け付け。定員になり次第締め切ります。

問 交流情報センター ☎ 287-8411



絵本は図書館で
読むことができます！

9月初旬から絵本の原画展をセンター展示コーナーで開催予定



Profile コーダ・ヨーコ

熊本市出身。アトリエ「art channel」を拠点に活動するイラストレーター。熊本市動植物園の100点を超える動物案内看板のイラストを手掛け、2022年には熊本地震で被災した同園の復興までの道のりを伝えたノンフィクション絵本「どうぶつたちもこわかった」を出版した。